

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

平成 25 年 3 月 12 日発行



SHIBUSHI 3

しぶし

MARCH

平成 25 年 3 月号
鹿児島県志布志市



写真：安楽校区春の例祭 打植祭「牛使い」 やすら 安楽神社にて

市の番組放送「しぶしエフエム」は、毎月第2・4水曜日の午後1時と午後6時から次のFM局で放送しています（行政告知端末は5ch）。HP: www.0033fm.net（インターネット放送を通じて、全国どこからでも聴いて頂けます♪）



FM志布志
78.1MHz

FMかのや
77.2MHz

FMもつぎ
80.2MHz

FMたるみず
77.7MHz



今月の「題字」

小学校 6年 拳希さん
小学校 6年 幸輝さん

今月は小学校に通う拳希さんと、幸輝さんに題字を書いてもらいました。

拳希さんは小学校3年の夏から習字を習い始め、コツコツと取り組み、毛筆で準5段、硬筆は2段の腕前です。

幸輝さんは小学校4年から習字を習い始め、持ち前の器用さで毛筆で準5段、硬筆は3段の腕前です。

習字のほかに、2人ともFC志布志U-12で一生懸命サッカーを頑張っています。

4月からは中学生になりますが、FC志布志U-15に進み、将来はサッカー選手を目指してさらに頑張ると誓ってくれました。



硬筆は拳希さん、毛筆は幸輝さんが書きました

今月の読者プレゼント



今月の読者プレゼントは、蓬の郷から「入浴券（2名様分）」を5人の方にプレゼントします。詳しくは27ページをご覧ください！



やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

しぶし

平成25年3月号
NO. 87

もくじ CONTENTS

特集

あなたも参加しませんか？「志」ツーリズム活動・・・4

まちの話題・・・8

図書館へ行く！・・・14

教育委員会情報ネット・・・15

エコ通信・・・16

男女共同参画社会の実現を目指して・・・18

保健師メモ・・・19

就学援助制度のお知らせ・・・21

文芸・・・22

見て知って定住自立圏／市長コラム・・・23

交通事故防止は貴方が主役です／年金情報・・・24

知ってる？消費生活／共生・協働・自立のまちづくり・・・25

市民の広場・・・26

ストップ滞納・・・30

水道よくある質問集・・・31

お知らせ・イベント情報・・・32

暮らしのカレンダー・・・38



生活習慣病の早期発見・早期治療で、生き生きライフ
目指そう特定健診受診率 日本一
志みんな健診で安心プロジェクト

★あなたも市報しぶしのタイトルを書いてみませんか？書いてみたい方は市役所総務課秘書広報係までお問い合わせください。

平成25年度 志布志 お釈迦まつり

前夜祭 4月28日（日）・本祭 29日（祝・昭和の日）

お釈迦まつりの歴史

「お釈迦まつり」はお釈迦様の誕生を祝うお祭り。志布志では江戸時代から行われているといわれています。

宝満寺境内のお釈迦堂像に数え年だけ甘茶をかけて、一年間の無病息災を願う習わしがあります。皆様も是非、甘茶かけをしてみてくださいいかがでしょうか。



参加者募集中！

◆ハンヤ節踊り連 参加団体募集！

●募集対象・・・5人以上の団体（市内外問いません）
●募集締切・・・3月22日（金）締切迫る！

★参加費用・・・一人 1,000円
今年もハンヤ節踊り連「フンテ」を準備（賞金あり！）
エントリー制で、10名以上の団体に限ります。

◆竹灯笼製作 ボランティア募集！

●4月20日（土）8時30分
志布志地区公民館分室（旧ハローワーク）小雨決行



志4大イベントマスター
スタンプリバー2013

志布志市の4大イベント「お釈迦まつり」「みなとまつり」「やっちく松山藩秋の陣まつり」「ふるさとまつり」に参加し、4つのスタンプを集めよう。抽選で豪華賞品をプレゼント！
★まずは「お釈迦まつり」でスタンプカードをゲットしてください！

お釈迦まつりお笑いPR大使 ビューティーメーカーの「今月のあとがき」

ビューティーメーカー：
竹之内雄太（伊佐市出身）
湊ゆかり（神奈川県出身）

2月から「お釈迦まつり」を盛り上げるために活動を開始した私たち。

商店街に1店舗ずつお挨拶回りに行ったときのことです。

「お釈迦まつりねえ…。昔は人が多かったんだよ…」通りの方々が愚痴グチに…ではなく！口々に教えてくれました。しかし、その後には「今年のお釈迦まつりは、新しい取り組みに挑戦するみたいだね。出来ることがあったらなんでも言ってね」という、ありがたいお言葉。お父さんの頭皮の過疎をわたくし竹之内の髪のように盛り上げるのは、難しいかもしれませんが、まつりや町の過疎は、市民のみんなで手を取り合えば、少しずつでも変わっていくのかもしれないですね。地方は「過疎化現象」が進んでいるなんていわれていますが、志布志は「笑かそか」現象で進んでいきましょう！**全ては「志」次第！**

※原文のまま、掲載しています。

■問い合わせ先：お釈迦まつり実行委員会事務局 TEL: 472-8028

ツーリズムに取り組んで



『志』ツーリズム協議会 会長
花北好子さん(59)

私はイチゴ農家ですが、人と関わるのがとても好きで、イチゴの生産だけでなく、加工品作りや農家レストランをやってみたいというのが夢でした。ツーリズム活動に関わるようになって、多くの仲間から刺激を受け、アドバイスをもらい、夢が叶いました。一人では決して出来なかったと思うので、とてもありがたいです。

最近、過疎・高齢化によってどこの地域も元気がなくなってきましたが、ツーリズム活動は、いろんな活動を通して自分も元気をもらい、相手も喜んでくれ、地域も元気になるという最高の手段だと思います。

こういう活動をもっと多くの市民の方に知ってもらいたいと思います。そして、一人でも多くの方が一緒に活動出来たらとても嬉しいです。今はとにかく仲間を増やしたいです。みんなで志布志市を盛り上げていきましょう！



修学旅行生の受け入れは、農業体験はもちろんのこと、一緒に料理をしたり、食事をしたり、いろいろな



大阪からの生徒も楽しく過ごしていました

少ない時間ではありましたが、農業体験や受け入れた家族との交流を通じて、志布志市の良さを充分に感じてもらうことができました。特に、美しい志布志湾の砂浜には深く感動し、喜んで遊んでいました。

● 趣旨に賛同されたら会員登録を！
まず『志』ツーリズム協議会の趣旨に賛同し、修学旅行生の受け入れを希望する場合には、会員登録をしていただきます。
※実際の受け入れの際は、可能な時のみ受け入れを行っていただけです（都合が悪い場合は断ることができません）。
さらに協議会では、修学旅行生を安心して受け入れることができるよう、様々な研修会を行っています。会員の皆さまには、ご都合のつく日に各種研修に参加していただき、

● 先進地研修に参加！
県内で修学旅行生をすでに受け入れている市町へ、民泊の様子を視察に行き、実際に受け入れを行った方にお話を伺います。
受け入れた方々の生の声を直接聞くことで、ツーリズムに取り組み姿勢、事前の心構え、実際に受け入れてみた感想、生徒との接し方のコツ等を学ぶことができます。

● 「農家民泊モニターツアー」を実施！
修学旅行生を受け入れることは、「大切なお子様を自宅で預かって、一緒に生活体験をする」とも責任あるものです。
『志』ツーリズム協議会では、本

このモニターツアーで経験を積んでいただいた後、実際の修学旅行生を迎えます。
モニターツアー終了後は、受け入れた家庭同士で「今回はどうだった？私のお家ではこういう事をしたんだけど、とっても生徒たちが喜んでくれたよ」など、情報交換が行われます。一人で受け入れるのではなく、仲間とみんなで一緒に受け入れていく、という安心感にもつながり、不



小学生モニターツアー



あなたも参加しませんか？

こころざし

『志』ツーリズム活動

～志布志市のいいところ、もっとたくさんの人に感じてほしい～



志布志市では、豊かな資源（自然・文化・歴史等）を活用した魅力ある体験活動を通じて、多くの方々に「こころざしあふれるおもてなし」に触れ、ファンになってもらうことを目指し、『志』ツーリズム事業に取り組んでいます。

『ツーリズム』ってなに？

ここ数年、『観光』の形態が大きく変わってきています。以前は、有名な観光地に足を運び、建造物や自然を「見る」ことが観光の主な形態でした。しかし最近では、その土地に行くことで体験できる活動、感じられる空気、味わうことができる食、そして現地の人との心温まる交流などを求め、「まち全体を五感で感じる・体験する」ことを目的とした観光の人口が高まってきています。このような体験型の観光を総称して「ツーリズム」といいます。
※ツーリズムには農村で体験活動をする「グリーンツーリズム」、海で体験活動をする「ブルーツーリズム」、自然環境に配慮した体験活動をする「エコツーリズム」、歴史文化を体感する「歴史ツーリズム」など、地域によって様々な種類があります。

鹿児島県での民泊型修学旅行生の受け入れは、1万人を超えています！

農林漁業体験を目的とした、都会からの「民泊型修学旅行」の受け入れは、平成16年、薩摩半島で360人の受け入れから始まりましたが、今では県内全域で1万人を超えています。
今年からは新幹線の修学旅行専用

列車の運行もあり、その数はさらに増加すると思われれます。このような中で、大隅半島でも垂水市を中心に修学旅行の受け入れが増えてきています。
志布志市での活動スタート！
どのような「ツーリズム」が出来るの？



平成23年11月、ツーリズムに関心を持った約30軒の農家を中心に『志』ツーリズム協議会を設立しました。
協議会では、体験型修学旅行生の民泊を受け入れることに力を入れています。また今後は、修学旅行生だけでなく、一般の家族連れやグループが農林漁業体験を希望する場合などの体験プログラムを作り、広く受け入れを行うことでより多くの人に「志」あふれるおもてなしに触れてもらいたいと考えています。
初めての修学旅行生受け入れ
様々な事前の準備をし、平成24年10月、初めて大阪の高校の修学旅行生を受け入れました。今回は、午前10時から午後5時までの日帰り体験でした。

ツーリズムを体験して
～子ども達の声～

- 迎え入れてくださった農家の方がとても優しく、温かい家庭でした。受け入れ家庭のお父さんやお母さんとたくさんお話が出来て良かったです。
- 自分たちで竹を切って、食器を作り、それでご飯を食べたのが嬉しかったです。



- よその土地から来た、見ず知らずの私たちが快く受け入れてくれた、受け入れ家庭の方々の優しさに驚きました。
- 志布志市の人たちはとても優しく温かったです。体験の中で、自分たちで「サトイモ」を収穫して、洗い、調理して食べました。大阪で食べるサトイモとはまるで味が違うような気がして、「サトイモってこんなに美味しかったの?」と思いました。短い時間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。またいつか遊びに来たいです。



この研修では「農家民宿をしたい」という思いを持っていけば、許可を取得することは昔のように難しくありません。特に改修などを行っていない普通の家でも、簡単に取得できます」などのお話を伺うことができました。

参加者は楽しそうに活動する方々の意見を聴いて、「自分たちも頑張つて、農家民宿の許可を取ろう」と意気込み、自主勉強会を始め、協議会では許可取得のための経費の一部を助成する支援を行いました。

その結果、平成24年12月末、8軒の農家の方が「農家民宿の営業許可」を取得することができました。

一般のホテルや旅館とは異なり、お客様気分というよりも、まるで自



営業許可を取得しました!

皆様も、お知り合いの方が志布志市を訪れる際には、ぜひご利用ください。

分の実家に帰って来て家族と一緒に生活をしているような、懐かしい感覚を味わうことができます。

ついに発展させるために

修学旅行生の農家民泊を受け入れるに当たり、生徒に何を学んで欲しいかという「学習テーマ」はとても重要です。特に志布志市の取り組みの中でも、環境政策は「環境にやさしいかどうか」を行動基準とし、市民一丸となって取り組んでいる、世界に認められた日本トップレベルの政策です。今後更に関係機関と連携し、志布志市を訪れた学生に「環境学習」の大切さを知ってもらい、地球環境保全を考えるきっかけとなる体験プログラム作りを行い、それを学習テーマの中心にしたいと考えています。

また、一般の家族連れやグループなどの方々にも、「志布志市に来て、こんなに温かい人たちと交流が出来て本当に良かった」と感じていただき、何度でも訪れたいくなるような「志

布志市のファン」をどんどん増やしていければと考えています。

ツーリズムがきっかけとなり、志布志市に興味を持ってもらうことで、その後の交流人口が増え、農林水産物等の販売量増加や商店街の活性化にもつながり、最終的には定住人口の増加にもつながると期待しています。

『志』ツーリズム協議会では、一緒に活動に取り組む仲間を募集しています。

ツーリズム活動は、人との交流が好きで、好きな方であれば、どんな方でもすぐに取り組むことができます。今こそ市民一丸となって、海、山、川の大自然、歴史や文化資源も豊富にある志布志市の良さを、市外の方々にアピールしていきましょう。

■ 問い合わせ先：農政課 農政係
TEL: 474-1111 (428)



安が少なくなりそうです。これまでに、地元の小・中学生を対象に2回のモニターツアーを実施しました。

● 食品衛生講習・安全講習会の受講

鹿児島県は農山漁村生活体験学習(修学旅行を含む)の受け入れについて、いくつか共通のきまりごとを定めています。

その中の一つとして、1年に1回以上、受け入れ家庭は食品衛生や安全対策講習を受講するように定めています。

日帰り体験ツアーの実施

ツーリズム協議会では、修学旅行生の受け入れの他にも、志布志市の「美味しい食の魅力」と「体験の楽しさ」を組み合わせたい日帰り体験ツアーを企画・実施しています。

ツーリズムに取り組んで



『志』ツーリズム協議会 副会長
又木 智子さん(59)

10月には、協議会員である有明芝用地域の「そば処ちんたら庵」メンバーが中心となり「美味しいそば打ち体験と楽しいイモ掘り体験日帰りツアー」を実施しました。

県内外各地から集まった参加者は、大人も子供も一緒になってそばを打つなど、童心にかえって楽しんでいました。そば打ちは実際に体験してみるととても難しく苦戦していましたが、自分たちで作ったということで美味しさが倍増したようでした。また「イモ掘りは幼児の頃に経験した以来です」という方もいて、懐かしがりながら楽しそうにたくさん掘っていました。

鹿児島市から参加された方は「同じ県内にいながら、なかなか志布志市に足を運ぶ機会がなかったため、今回はとても良かった。志布志市は素晴らしい場所があり、美味しい食



協議会では今後も「食」と「体験」を組み合わせたい日帰りツアーを企画・実施していき、市内外の皆さ

べ物があり、人柄も温かい。こういうツアーをきっかけにいろいろな人にも志布志の魅力が伝わると良いですね」と感想を述べられていました。

人に志布志を満喫してもらったきっかけ作りをしたいと思っています。

「農家民宿」とは? 「農家民宿」(正式名称は「農林漁業体験民宿」とは、新しい宿泊施設の形態です。これは、農林漁業を営む家庭が県の許可を取得して、自宅の一部や離れで、一般の方々に農林漁業体験を提供し、宿泊させることができます。

志布志市の「農家民宿」が誕生するまで

平成24年4月、協議会では伊佐市とさつま町へ先進地研修に行きました。どちらの地域も、数軒の農家がまとまって「農家民宿」の許可を得られ、修学旅行生の受け入れだけでなく、一般の家族連れやグループの宿泊受け入れを行ったり、日帰り体

健康づくり推進大会が開催

1月27日、市文化会館で「すてきな笑顔あふれる仲間いっばいのまち」をテーマに第1回志布志市健康づくり推進大会が開催されました。会場の各種コーナーでは、健康相談などが行われ、ステージでは、健康づくり推進員による「フロムしぶし元氣アップ体操」に続き各種表彰式などが行われました。

さらに「乳がんとうつ病を乗り越えて」と題し、女優の音無美紀子さんから、ご自身の乳がん、うつ状態を家族で苦勞し克服された体験を、ご講演いただきました。会場には多くの参加者が集い、健康づくりの意識を高めることができました。



健康であることは何よりも幸せなことです



高い教科指導力と生徒指導力が評価されました

優秀教職員で表彰されました

1月28日、有明中学校に勤務されている肝付みどり教諭が、平成24年度文部科学大臣優秀教員表彰を受けられました。

肝付教諭は、これまで永きにわたる県内の各中学校において音楽科を指導され、特に合唱指導においては県のコンクールにおいて優秀な成績を何度も収められています。

また、生徒指導の面からも、音楽に関する指導を通じて「歌声が響き、規律ある学校づくり」に大きく貢献されています。

肝付教諭は「この表彰に恥じないような学校づくりに今後も努めたい」と話されました。

志布志市女性大会開催

2月3日、志布志市女性大会と介護予防講演会がやっちくふれあいセンターで開催され、各種女性団体会員ら約330人が参加しました。

各種女性団体連絡協議会会員による「フロム志布志元氣アップ体操」で幕を開けた同大会は、講師で声優の、一龍斎春水さんが「介護は想像力」と題して、実母の介護を通して経験されたことや、学んだことを話され、後半は詩人の金子みすゞ氏にまつわる講演をされ、会場は大いに盛り上がりました。

また、同大会では尚志館高校野球部の大隅半島初の甲子園出場を祝し、激励金を集め、後日高校へ寄贈し、甲子園出場を共に喜びました。



講演を行う一龍斎春水さん



ふわふわの雪で雪遊び

山形との相互交流研修

1月25日から28日まで、今年で19回目になる山形県酒田市との相互交流研修が行われ、市内の小・中学生9人が、ホームステイをしながら、雪国の生活を体験しました。

生徒らは山形の家族の温かい気持ちに触れ、自分の家族を見つめなおしたり、雪国の生活の厳しさや生活の知恵を数多く学んだ様子でした。

また「一面の真っ白な雪の世界に感動した」、「7時間かけて作ったかまくらの中に入ろうそくの火を灯したときはとても綺麗だった」、「スキーが滑れるようになったことが嬉しかった」と多くの感動を味わい、たくさんさんの思い出できたようです。



「田の神さあ」との滑稽なやりとりが笑いを誘いました

山宮・安楽神社春の例祭

2月9日と10日、志布志町安楽校区の山宮神社と安楽神社の春祭りが開催されました。この春祭りで行われる芸能は、県の無形民俗文化財に指定されています。

9日には、神事後、お高祖頭巾にも引き姿の正月踊りを奉納。祭りを終えると安楽校区内の自治会を巡る「庭回り」を披露しました。

翌10日には、安楽神社で「打植祭」が行われ、その後、6人の青年がカギのついた木を引きあい、勝敗を競う勇壮な「カギヒキ」等が行われました。

祭りの様々な芸能には笑いや温かい拍手がおこり、春を待つ安楽地区は多くの見物客で賑いました。



今後もきみまろさんのご活躍をお祈りいたします

今年も
ふろさと納税
でまもりました!!
いつまで
続くこころやう!!
綾小路きみまろ

きみまろさんからのメッセージ!

昨年12月、松山町出身の綾小路きみまろさんから、ふるさと志基金寄附金（ふるさと納税）と温かいメッセージをいただきました。

ふるさと志基金寄附金へは、きみまろさんを始め、全国からたくさん「志」が届けられております。いただいた寄附金は、観光や生活環境、福祉、教育文化に関する事業に使われます。

◆綾小路きみまろ公式ホームページ
www.kimimaro.com/



無病息災を祈願し争奪戦!

田之浦山宮神社ダゴ祭り

2月3日、志布志町の田之浦山宮神社で「ダゴ祭り」が開催され、市内外から多くの人が訪れました。

この祭りは、県の無形民俗文化財に指定されており、県内で一番早い春祭りといわれています。色とりどりの美しいダゴ花が拝殿前に飾られ、その前の広場では「緋舞」や勇壮な「鬼神舞」、ユーモラスな「田の神舞」など、同神社に伝わる神舞が奉納されました。

クライマックスはダゴ花の争奪戦です。このダゴを食べると一年間無病息災で過ごせると言われ、運ばれてきたダゴ花は歓声と同時に、我先にと手をのぼす見物客によってあっという間に無くなりました。



大規模ソーラー発電がスタートしました

志布志太陽光発電所が完成

2月13日、シンコーエネルギー株式会社が建設していた志布志太陽光発電所（有明町伊崎田高時地区）が完成し、通電式が行われました。

建設した同社は、平成24年7月に市と立地協定を締結し、本市の再生可能エネルギーへの取り組みに協力をいただいています。同施設は、出力1メガワットの年間発電量113万キロワットを計画、メガソーラー発電施設としては大隅地域で初めて稼働した施設となります。

同社の渡辺代表取締役社長は「この施設の建設により、地域住民の生活と産業振興の一助を担うことができれば」と式典で挨拶されました。



ますますのご活躍を期待します
人権擁護委員委嘱状伝達

平成 25 年 1 月 1 日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱された山本 力 氏の委嘱状伝達式が、2 月 8 日に市長室で行われました。

教職を辞されてから法林寺見真学苑を経て松山町新橋の浄土真宗松光寺に入寺され、地域や学校のために尽力されていらっしゃる山本さんは「地域住民が人権や人権問題を身近なものとして理解してもらえよう、活動を充実させていきたい」と抱負を述べられました。



大切に使用してもらいます！
老人クラブが雑巾の寄贈

1 月 31 日、市の老人クラブ志布志支部（平瀬敏行支部長）から、志布志地区の小・中学校と老人ホームに対して、雑巾やタオルなどの寄贈がありました。

同クラブは社会貢献活動の一環として、雑巾やタオルの寄贈を会員に呼びかけ、「ひとり 1 枚雑巾運動」を毎年行っています。

今回は約 600 枚の雑巾やタオルが贈られました。毎年の心遣い、ありがとうございます。



献立はアジフライとハモのつけ揚げ
地元の魚は新鮮！

1 月 22 日、出水中学校で「魚のさばき方教室」が開かれました。

志布志漁協婦人部の方の熟練した包丁さばきと、頭を切り落としても動いているハモの生命力に、生徒たちは驚きの声を上げていました。

生徒会長の原口翔吾さんは「アジを 3 枚におろすのが大変だったけれど、自分でさばいたのでとてもおいしく感じました。志布志の魚は新鮮でおいしいと思いました」と感想を話しました。



イチゴ狩りとお菓子作りで交流！
第 5 回カップリングパーティー
～イチゴ会～ 開催！

2 月 10 日、志布志市青年団連絡協議会と志布志市地域女性連絡協議会が合同でカップリングパーティーを開催しました。

今回のイベントでは、イチゴ狩りとお菓子作りで交流を図り、摘み取ったイチゴや自分たちで作ったイチゴ大福を試食しながら楽しみました。

当日は 20 歳から 45 歳までの独身男女 28 名が参加し、1 組のカップルが誕生しました。



町政に多大な業績を残されました
旭日単光章を受章

通算 3 期 12 年にわたり旧松山町議会議員として活動を続け、住民福祉の向上と町政の発展に力を尽くすとともに、広く地方自治の発展に尽力したとして、故 原口昭男氏が旭日単光章を受章され、1 月 30 日に伝達式が行われました。

氏は特に、同町での生涯学習推進の拠点となる施設建設を推進するなど、松山町の教育振興の発展に貢献し、町民生活の水準向上に大きな役割を果たしました。



皆で協力しながら元気に運動しました
研究公開授業が開催されました

2 月 14 日、香月小学校で体育科の研究公開授業が行われました。

同校では平成 23 年度から 2 年間、県の「たくましい“かごしまっ子”」育成推進校に指定され「自分の体力に関心を持ち、進んで体力づくりに努めようとする子どもの育成」を主題として、研究・実践を重ね、今回その一端を公開したものです。

同校には多くの教育関係者や保護者が集まり、元気いっぱいの子どもの活動を見守りました。



立山さんの今後の活躍に期待します

国体で優勝、県知事賞を受賞
2 月 7 日、筑波大学 4 年生の立山 紀恵（有明中出身）さんが、平成 24 年度の県知事表彰「スポーツ部門」受賞の報告に来庁しました。
立山さんは、昨年の 10 月に岐阜県で開催された「ぎふ清流国体」の混成女子 400 メートルリレーで優勝したほか、9 月の日本学生陸上競技対校選手権大会の 100 メートル走で 3 位、6 月の日本学生陸上競技個人選手権大会で優勝するなど素晴らしい活躍をされました。
立山さんは「大学卒業後は更にトレーニングを積み、日本陸上競技選手権大会で入賞して、鹿児島国体に向けて県の陸上界を盛り上げていきたい」と抱負を述べました。



幕内目指して、来場所も頑張ってください

出身校で後輩たちにエール
2 月 18 日、志布志中学校で十両千代鳳関が、先輩から後輩への熱いメッセージを伝えました。
同校では地域や各界で活躍する人の話を聴き、夢や目標に向かって頑張ろうとする志や強い意志を育む「こころざしを高める教育」に取り組んでおり、同校の卒業生で相撲界で活躍する千代鳳関の帰郷に合わせ、先輩から学ぶ機会が実現したものです。
千代鳳関からの「皆さんが必ず持つ長所を伸ばして、目標に向かって頑張ってください」というメッセージに対し、在校生からは今後の活躍を祈念したエールが送られました。



今後も様々なところで演奏し、活躍してください

アンサンブル九州大会で銀賞
1 月 19 日、福岡市の Zepp 福岡で開催されたエレクトーンステージアンサンブル九州大会に島津楽器代表チーム「STORM」が出演し、銀賞を受賞しました。
島津楽器のヤマハ音楽教室生で志布志高校 2 年生の佐藤慶法さんを始め、西高寿紀さん、竹元篤志さん、上野恵大さんの 4 名が 4 年連続で出場しました。
同大会では過去 3 年連続で金賞を受賞しており、4 冠をかけて挑戦した今回の大会でしたが、結果は惜しくも銀賞でした。
金賞は逃しましたが、演奏後のみなさんの表情はとても輝いていました。今後の活躍を期待しています。



基調講演の様子

志布志市異業種懇話会を開催
2 月 4 日、志布志市異業種懇話会がボルベリアダグリで開催され、市内事業所関係者ら 64 名が参加しました。
この懇話会は、市内事業所の情報交換の場として、企業間の連携や企業誘致を目的に、毎年開催されています。
同会では、県の井多原章一産業立地課長が「最近の企業立地の状況と事業継続について」と題した基調講演を行い、市からは市臨海工業団地（仮称）事業等についての情報提供があり、参加者は「複数の情報を一度に聴けて、勉強になった」、「色々な業種の方と情報交換ができた」との感想を話しました。



2日目9区富永選手から10区鮎川(後)選手へつながるタスキ

第60回記念 鹿児島県下一周 駅伝競走大会



鮎川(後)選手
後藤健太選手
坂中省章選手
加治屋 毅選手
鮎川輝希選手
和田幸也選手
野村峻哉選手
杉元翔平選手

曾於チーム 総合8位でゴール

第60回記念鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会(南日本新聞社主催)が、2月16日から20日までの5日間、計588.6kmで開催され、県内12地区のチームが熱戦を繰り広げました。

第60回の節目を迎えた今回の大会では、中学生男子や高校生以上の女子、また50歳以上のシニア区間が設けられ、大いに盛り上がりました。

市内からは8人の選手が出場、郷土入りした4日目は6人の市内出身選手がタスキを繋ぎ、日間5位でゴールしました。

総合では目標としていたAクラス入りはなりませんでしたが、来年の躍進が期待されます。



初出場を果たした杉元翔平選手(双葉保育園)の応援に、同選手の勤務先の保育園から年長児23人が、手作りの横断旗を持って応援に駆けつけました!
(3日目第10区)



平成24年度 志布志市 生涯学習フェスティバル

志布志小学校の金管バンドによるオープニング

2月23日と24日、市文化会館で生涯学習フェスティバルが開催され、多くの人が訪れました。

23日の生涯学習推進大会では、志布志小学校金管バンドがオープニングを飾り、教育・体育功労者表彰や子ども表彰、また本市に伝わる「きらり輝く3つの教え」である、にしめ、つけあげ、にぎりめしの教育を推進するために開催された「にぎりめしコンテスト」の表彰が行われました。

また、生涯学習講演会では「子ども心を育てるために」と題し、弁護士で元裁判官の内藤由佳氏が自らの子育て体験を交えながら、心に響く講演をされました。

さらに閉会後には、にぎりめしコンテストで最優秀賞に輝いた「とりみそり・とりみそたかな」にぎりめしが無料配布され、あつという間に無くなりました。

2日目のグラウンドファイナレでは、展示発表や、生涯学習講座で学んだ1年間の学習の成果が披露されたほか、屋外でのバザーコーナーや子ども広場、花いっぱいコンクールの表彰やお楽しみ抽選会など、舞台と客席が一体となり、楽しい生涯学習の一日となりました。



練習の成果が十分に発揮されました



にぎりめし最優秀賞の留中佑輔さん



志エッセイ大賞の宍戸哲郎さん(福島県)



講演をされた内藤由佳弁護士



見事なハバさばさ



華やかなフラダンス



様々な展示が見る人の目を楽しませました



花いっぱいコンクール表彰(山重校区)



「おふる亭」も大盛況!

大隅半島初! 志を胸に夢の舞台へ挑む 頑張れ! 尚志館高校ナイン!



第85回選抜高校野球大会が3月22日に開幕します! 市民の皆様、応援よろしくお祈りします!
地元で組織された特別後援会のほか、甲子園球場がある関西の郷土会も全面的に応援しています。

第4回志布志市「志」エッセイコンテスト表彰 ～笑顔と志あふれるまちを願って～

2月23日(土)生涯学習推進大会において、第4回志布志市「志」エッセイコンテストの表彰式が行われ、「志エッセイ大賞」に、**穴戸 哲郎さん**(36歳 福島県)の「父の桃」が輝きました。



〔右から〕
原口 泉
「志」エッセイコンテスト実行委員長
穴戸 哲郎さん
坪田 勝秀 教育長



入賞作品集は一冊二百円で販売しております。

第4回「志」エッセイコンテストに、海外は台湾、オーストラリアより、国内は北は北海道から南は沖縄より2,016点のエッセイが寄せられました。

心あたたまる「志」体験や、勇気づけられた志。私たちが自由につづる文章が、私たちの周りの人の心をほのぼのとさせ、多くの人に生きる希望を与えることを願っています。そして、一人ひとりの「志」が大きな輪となり、「笑顔と志あふれるまち」を築くことを願っています。

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター TEL 472-3050

平成24年度自主文化事業

パワフルな歌と踊り、諦めない心、
本当の勇気を一緒に体験しよう。
手に汗握る冒険ミュージカルが
あなたの街にやってくる!!

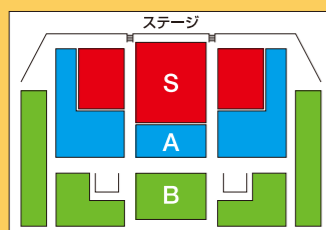
料金(全席指定)

S席 4,000円 (高校生以下 2,000円)

A席 3,000円 (高校生以下 1,500円)

B席 2,000円 (高校生以下 1,000円)

※10名以上の団体は割引がございます。



親子で楽しんで
いただけるよう
高校生以下を
半額にしました

チケット好評発売中!

3歳以上有料(3歳未満の着席鑑賞は有料)
託児所完備(事前にご予約をお願いします)

<プレイガイド>

志布志市文化会館 志布志市役所本庁売店 やつちくふれあいセンター
(備島津 くにも書店 三味堂商事 サンポートしづしあピア リナシティ鹿屋
ファミリーマート店頭・イープラス <http://eplus.jp/> [パソコン・携帯]
※各プレイガイドごとの営業時間、休業日等をご確認ください。

劇団四季 ミュージカル ガンバの大冒険

未知への冒険が教えてくれる、勇気、優しさ、絆、そして友情。



13 3月21日(木)

18:00開場 18:30開演

志布志市文化会館

仲間を救うために、がんばれ、小さな冒険者たち!

図書館へ行こう!

■問い合わせ先: 志布志市立図書館
Tel: 472-3322 URL: <http://www.shibushicity-lib.jp>

～一冊の本との出会いがあなたの人生を変える!～

新刊案内

■「abさんご」 黒田 夏子 著
2つの書庫と巻き貝状の小べやのある「昭和」の家庭で育ったひとり児の運命…。全文横書き、かつ「固有名詞」を一切使わないという日本語の限界に挑んだ超実験小説。「毬」ほか2篇は裏表紙側から縦書きで収録。
【芥川賞(148回(2012下半年))】



■「獅子渡り鼻」 小野 正嗣 著
心身不自由な兄と、男にだらしく家に寄り付かない母と暮らしていた10歳の尊は、母の親戚に連れられ、母が大嫌いだった田舎へとやってきた。入り江と山に囲まれた土地を舞台に、少年の再生を描く。『群像』掲載を単行本化。



- 「芥川賞物語」 川口 則弘 著
- 「峡小邸宅」 新庄 耕 著
- 「ハピネス」 桐野 夏生 著
- 「沈黙の町で」 奥野 英朗 著
- 「むつかしきこと承り候」 岩井 三四三 著
- 「顔がすべて」 中嶋 和也 著
- 「探偵・竹花 孤独の絆」 新野 剛志 著

「としょかんまつり」が開催されました!

2月23日・24日に「図書館まつり」が開催され、約2,000人が来館しました。23日は、読書感想文・感想画コンクールの表彰や「おはなし会」「工作教室」などが行われ、夕方からは、元保育士で聞かせ屋・『けいたろう』(本名:坂口 慶)さんの読み聞かせライブが、市立図書館の開館15周年を記念して行われました。ウクレレの生演奏の優しい音色に合わせ、会場に足を運んだ80人の心が絵本の世界へ引き込まれました。24日は、青空の下で「ブックマーケット」や「一

箱古本市」が、館内では「工作教室」や、図書館ボランティアによる「ミニおはなし会」が開かれました。



※好評だった聞かせ屋「けいたろう」の公演で紹介された絵本のリスト:「どっちにはいっているか?」「パパ、お月さまとって!」「しゅしゅぽぽ」「あらまっ!」「おほけなんてないさ」「おやゆびさん」「しあわせならてをたたこう」「あめのひのえんぞく」「だあれだれだ?」「ぴょん」「ほくのおじいちゃんのかお」

今月のテーマ図書 「災害と防災」



あの未曾有の大災害から2年。記憶と教訓を薄れさせないためにも、家族で気持ちを新たに防災に取り組みましょう。いつかは準備を…。ではなく、今から準備を!

今月のテーマ図書 「はる」



春がテーマの本を集めました。春になったら、どんな楽しいことがあるかな?一足先に「春」を満喫してください。

図書館イベントカレンダー(3月・4月) おはなし会へ出かけよう!

3月	場所	イベント名
16日(土)	本館	かみふうせん(おはなし会) 14時～
23日(土)	本館	図書館員おはなし会 14時～
30日(土)	本館	かみふうせん(おはなし会) 14時～

◆3月・4月の休館日
【3月】11日、18日、21日、25日
【4月】1日、8日、15日

4月	場所	イベント名
6日(土)	本館	かみふうせん(おはなし会) 14時～
13日(土)	本館	かみふうせん(おはなし会) 14時～
20日(土)	本館	かみふうせん(おはなし会) 14時～

松山地区の移動図書館車運行の変更のお知らせ

平成25年度から移動図書館車「がんがら号」での同地区小学校への貸出を始めます。これまで「きままる号」は、夕方に集落での貸出を行っていましたが、25年度からは昼間の宅配サービスと保育園への貸出を中心に行います。宅配サービスを希望される方は松山分館へお知らせください。
■松山分館 TEL: 487-8900

ふるやつの川をきれいに！

市内4河川毎に河川浄化対策協議会を開催

平成25年1月30日に菱田川・前川河川浄化対策協議会、1月31日に田原川・安楽川河川浄化対策協議会の会議を開催しました。

この協議会は、流域の公民館、ふるさとづくり委員会やNPO法人などの環境保全団体、養鰻・畜産事業者など流域で事業を行っている事業者、関係行政機関で構成されています。



より活発な活動をしていく

会議内では、市の河川浄化に対する取り組み状況と安楽川・前川で昨年起きたアユの大量死に関する経緯報告がなされ、その後意見交換が行われました。「昔の川に戻したい」という思いは皆さんが感じていること。川の周辺環境を整備することで子供たちに見せられる川にできたらと考える、「事業をしている側として経営はきびしい状況。排水の浄化施設を改良する余裕はない。しかし、環境を良くしたい」と思っている。できる技術や知識を共有し協議会から発信したい」などの活発な意見が出されました。

今後は、各協議会において、河川の現地視察や現地調査をおこない、河川浄化に対する知識や意識の共通理解を深めていき、より活発な活動を展開していくことで意見が一致しました。

第3回志布志市水保全シンポジウムが開催されました

2月16日、市文化会館で「第3回志布志市水保全シンポジウム」が開催され、市内外から200人が参加しました。

水を育む、森づくり

基調講演では、サントリーホールディングス(株)の山田健氏が「水を育む森づくりサントリー天然水の森」と題して講演されました。山田氏は「サントリーは水を原料としてビール・清涼飲料などをつくる会社で、特に地下水は会社の生命線。良い水がなければ何一つ作ることができない。工場できみ上げる地下水より多い水を水源涵養エリアの森で育まなければならぬ。そのため、様々な分野の専門家とともに、森の調査・研究、整備を行っている。この天然水の森活動は、安全で安心な製品とサービスを提供する目的だけでなく、かけがえのない天然水を次世代へ残し



ていくために、未来を見据えながら続けていく活動です」と話されました。

また、福岡大学の田口幸洋教授による「平成24年志布志市地下水調査報告」では、昨年の3月から11月にかけて採取した市内に分布する湧水・地下水や河川水の調査結果が発表されました。



前川くわしたちのおもい

パネルディスカッションでは、佐藤寛氏(メダカの学校志布志分校)、松永崇利氏(霧島市立日当山中学校教諭、前志布志市立出水中学校教諭)、坂上隆氏(農業生産法人株式会社さかうえ代表取締役)、市民環境課によるそれぞれの取り組みなどを紹介



今後に向けて

今回のシンポジウム参加者からは「参加して良かった。シンポジウムを通して、改めて水の大切さを実感し、貴重な水資源を次の世代へ守り続けるために、自分のできることから始めていくことの大切さを理解することができた」などの意見が寄せられました。

市では引き続き、水環境の保全に関する各種取り組みを市民・関係機関等とともに進めていきます。



志布志市専門家派遣レポート

2012年11月18日から29日まで、大洋州に志布志モデルを伝えるために、フィジーに行ってきた。今回はその現地での活動報告の最終回です。

国づくりは人づくり

ラウトカ市とナンディ町は、フィジー国廃棄物減量化・資源化促進プロジェクトで、志布志モデルを参考に先駆的に分別排出に取り組んだ自治体です。

その両自治体職員が、研修会に参加している大洋州各国の廃棄物管理担当者、これまでの取り組みを話しました。彼らの話しぶりは、誇らしげで自信に満ちていました。国づくりは人づくりだと強く思いました。

各国での実践に期待！

今回の派遣では、①廃棄物管理においての分別排出の必要性、②結果として最終処分場の減量化・衛生面の改善が図られること、③住民と行政との共生協働の作り方、④廃棄物管理を通じてより良い地域社会を形成できることの4つを中心に伝えられました。



志布志モデル研修参加者一同

今回の派遣は、所期の目的十分に達成できたと考えており、今後それぞれの国での実践に期待するところです。今後も大洋州の取り組みをフォローしたいと考えています。

しいごみ出しルール」を伝え、指導しました。

引き続き監視パトロールを実施し、併せて監視カメラを設置し不法投棄撲滅に取り組んでいきますが、このようなルールを守らない無秩序な事態が続くようであれば、資源ごみ集団収集そのものの在り方を検討しなければなりません。

不法投棄は違法行為です。絶対にしてはいけません！市民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

平成25年4月から本格施行！
小型家電は資源ごみで回収し
ます

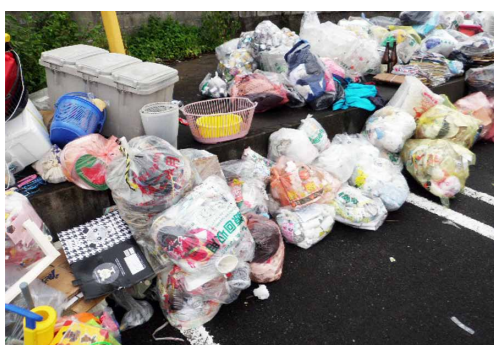
平成25年4月から、「コンセント又は電池電源の電子電気機器で、資源回収用コンテナに入るサイズのもの」は資源ごみの小型家電として回収します(コンテナに入らないサイズものは粗大ごみです)。

今までは電化製品は一般ごみで出せましたが、4月からは一般ごみで出すと違反ごみになりますのでご注意ください。詳しくは、市役所市民環境課(支所は市民課)にお問い合わせください。

アピア前市営駐車場の資源ごみ集団収集について

市では、第1・3土曜日の7時から13時まで、資源ごみの集団収集を実施していますが、ルールが守られていないごみが出される事態が多発しています。時間外に出したり、分別されていないごみや資源ごみ以外のごみ(粗大ごみや一般ごみ)が出されるなど、非常に悪質な事例も見受けられます。

そこで1月と2月の収集日前日に不法投棄監視パトロールを実施したところ、約20件の違反ごみの持ち込み事例がありました。違反者には直ちにごみを持ち帰らせ、「その行為は不法投棄(違法)であること」と正



不法投棄されたごみ

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。
 本庁保健課 TEL 474-1111 志布志支所福祉課 TEL 472-1111 松山支所市民課 TEL 487-2111

～介護予防ですこやかな毎日を！～

介護予防が目指すものとは？
 介護予防は、心とからだの機能の維持・向上を図ることや、生活環境の改善を通じて、日常生活や社会生活を充実させ、生活の質（QOL）の向上を目指しています。
 活動的で生きがいのある、自分らしい人生を送ることを目指し、地域の住民活動や市で行われている介護予防事業を積極的に活用してみたいかががですか？
 今回は、市の介護予防事業の一つである「元気はつらつ教室」(二次予防事業)を紹介します。
「元気はつらつ教室」って？
 65歳以上の方には、保健課から送付される基本チェックリスト(25項目の質問用紙)を、健診の希望調査と共に提出していただいています。それにより「元気はつらつ教室」の対象者に該当する方には、健診や訪問などで保健師又は看護師がこの教室を紹介しています。
 教室では毎回ストレッチや運動を行います。教室参加の前後に体力テストを行うと、ほとんどの方の体力や筋力が向上しています。
 また、口腔機能を維持し、お



いしく食事ができて低栄養を予防することが介護予防においてとても大切であるという側面から、歯科衛生士や管理栄養士による講話や相談もあります。

参加者の声

笑いがあって楽しい運動だった。3か月間があつという間でした。
 健康で長生きして、ひ孫に合うのが楽しみです。
 体操をして膝の痛みがよくなりました、体も軽くなりました。
 家ではあまり体を動かさませんが、ここに来れば運動するので調子がいいです。
 ここでみんなと会って元気をもらってます！



仲間と一緒に笑いながら楽しく体を動かすことで、心も体も軽くなるようです。あなたも参加してみませんか？

「元気はつらつ教室」

対象者	要介護認定を受けておらず、基本チェックリスト(25項目の質問用紙)で該当する方
内容	体操、栄養・歯科講話、レクリエーションなど
場所	公民館、青少年館など
期間	週1回、3か月間
参加費	1回につき300円

●介護予防サポーター(ボランティア)の方も教室に参加し、お手伝いしていただいたり一緒に体操をしたりしています。

平成25年度からの子どもの予防接種が変わります

子どもの予防接種は、平成25年4月から一部の予防接種を除き、医療機関での個別接種となります。

医療機関で行える予防接種は、ヒブ、肺炎球菌、BCG、不活化ポリオ、三種混合、麻しん風しん2期、四種混合、子宮頸がんワクチン予防接種です。

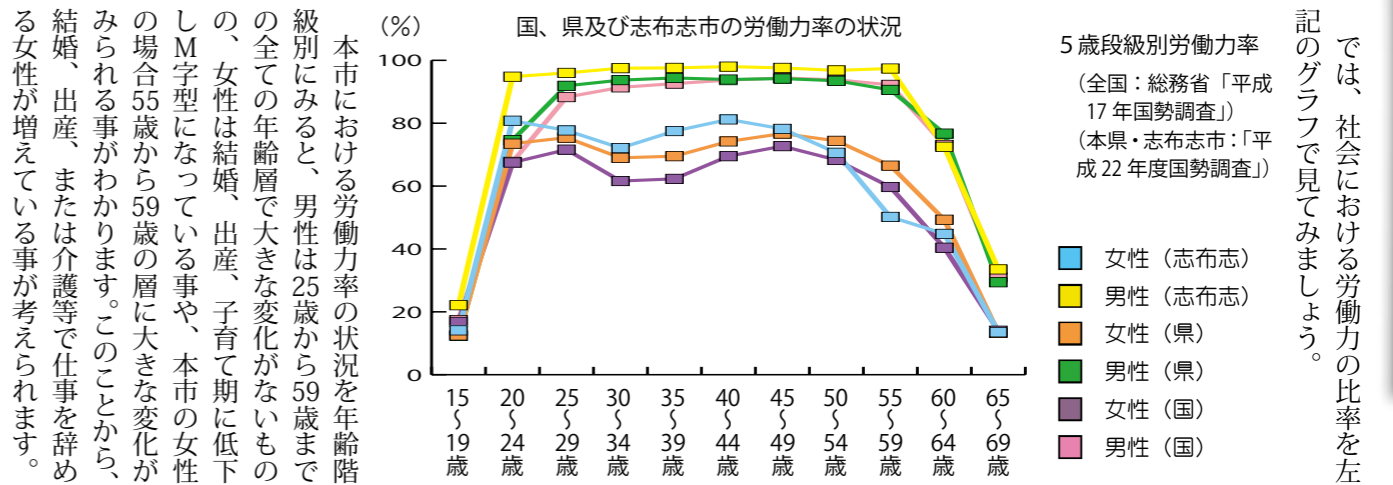
なお、麻しん風しん1期、日本脳炎1期・2期、二種混合予防接種は、従来どおり集団接種となります。対象となり次第、日程等を通知しますので、詳しくは保健課までお問い合わせください。

問い合わせ先：
 企画政策課男女共同参画係
 TEL: 474-1111 (250・255)

ポジティブ・アクションに取り組んでいますか？

◆ポジティブ・アクションとは、企業が男女労働者の間にある性別による固定的な役割分担意識を解消するために、自主的かつ積極的な取り組みのことです。

- 具体的なには：
 - ① 目標値を決めて女性管理職を増やす
 - ② 管理職候補の女性をリストアップして個別に研修を受けさせる
 - ③ 女性の少ない職種や職務に積極的に女性を配置する
- ポジティブ・アクションに取り組むことで得られる効果
 - ① 男女ともに職務遂行能力によって評価されるとい意識が業績を上げる
 - ② 女性労働者の、業務に対し積極的に取り組む姿勢が生まれる
 - ③ 社員の定着力が向上する



では、社会における労働力の比率を左記のグラフで見てください。

● 第2次志布志市男女がともに輝くまちづくりプラン(案)に対する意見の募集を終了しました

市では、「志布志市男女共同参画基本計画(案)」を策定しています。今回、市民の皆様の意見を行政に反映させるためパブリックコメントを実施し、計画案に対するご意見を募集しました。皆様から寄せられましたご意見は、計画策定の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。計画については、公表し、ダイジェスト版で広くお知らせいたします。

ポジティブ・アクションは、単に女性だからという理由だけで女性を「優遇」するためのものではありません。これまでの慣習「女性は家庭、男性は仕事」という、固定的な性別の役割分担意識の解消や男性の働き方の見直しと意識改革、女性自身が積極的にチャレンジすることを進めるための取り組みです。

女性支援相談室 開催日

- 毎月第1・第3水曜日に開催
- 【3月・4月の相談日】
- 4月3日(水)：
 志布志支所5階会議室
 午後1:00～午後5:00
 - 4月17日(水)：
 志布志市農村環境改善センター
 午後1:00～午後5:00
 ※3月20日(水)はありません。

小・中学校児童生徒の保護者の皆様へ

就学援助制度のお知らせ

志布志市教育委員会 教育総務課 Tel 472 - 1111 / E-mail : kyouikusoumu@city.shibushi.lg.jp



志布志市では、経済的な理由によってお子さんを小・中学校へ通学させることにお困りの保護者の方に対して、学校でかかる費用（給食費や学用品費など）の一部を援助しています。援助を希望される方は、各小・中学校へお申込みください。

- 注1：基準額以下でも認定されない場合があります。
- 注2：住宅ローン等の債務の返済は考慮できません。
- 注3：基準額以下であっても市・県民税の申告手続きをしないと所得の確認ができないため認定されません。

【※1 認定基準となる所得額】

扶養親族数	世帯全員の所得額
1人	230万円
2人	268万円
3人	306万円
4人	344万円
5人	382万円

- ① 生活保護が廃止又は停止になった。
- ② 世帯全員の市民税が非課税又は減免された。
- ③ 固定資産税が減免された。
- ④ 国民年金保険料が免除された。
- ⑤ 児童扶養手当を受けている。
- ⑥ 上記には該当しないが、世帯全員の所得額が市の定める基準額以下（※1）である。

就学援助を受けることができる方

志布志市内に住所があり、市立小・中学校に通学する児童、生徒の保護者で、次の申請理由のいずれかにあてはまる方が対象になります。

援助の種類	小学校	中学校
学用品費	1万1,100円	2万1,700円
通学用品費 ※2	2,170円	2,170円
校外活動費	上限 1,510円	上限 2,180円
新入学学用品	1万9,900円	2万2,900円
修学旅行費	実費額の95%	実費額の95%
学校給食費	3万3,200円	3万7,200円
医療費 ※3	特定疾病治療費	特定疾病治療費

- ※2：小・中学校第1学年を除きます。
- ※3：学校健診で診断された疾病（むし歯、蓄膿症、中耳炎、結膜炎等）の治療のための医療費は、教育委員会から直接医療機関に支払います。治療が必要な場合は、学校から医療券を渡します。

申請方法
申請書は学校から配布されますので、必要書類等をそろえて、各学校の提出期限までにお子さんの通学している学校へ提出してください。（前年度援助を受けていた方も改めて申請が必要です。）



申請内容
申請書は学校から配布されますので、必要書類等をそろえて、各学校の提出期限までにお子さんの通学している学校へ提出してください。（前年度援助を受けていた方も改めて申請が必要です。）

支給予定額（年額）
内容と支給予定額は左表のようになります。

支給予定時期等
就学援助は各学期分を学期末（7月・12月・3月）にお支払いします。受領の方法は、各小・中学校へお問い合わせください。

認定結果のお知らせ
し歯、蓄膿症、中耳炎、結膜炎等の治療のための医療費は、教育委員会から直接医療機関に支払います。治療が必要な場合は、学校から医療券を渡します。就学援助は、学校へ申し出てください。就学援助は、学校給食費、教材費等の学校納付金を免除する制度ではありません。

問い合わせ先
志布志市教育委員会 教育総務課
Tel. 472 - 1111 (311・312)

第3回 鹿児島Show - 1グランプリ 開催!



「志布志黒豚三昧丼」が準グランプリに輝きました!



長蛇の列が出来るほどの人気!

2月23日と24日の2日間、鹿児島県民交流センター前の広場で、第3回鹿児島県商店街（Show - 1）グルメグランプリが開催され志布志市からは「志布志黒豚三昧丼」が出品されました。

快晴に恵まれた今回のイベントには2日間で合計4万5000人が訪れ、県内各地から出品されたご当地の味を思う存分楽しませました。

第1回大会では、「志布志ちりめん三昧丼」でグランプリを獲得、続く第2回大会では「志布志黒豚バルク丼」で準グランプリに輝いた実績を持つ志布志市は、3回目の出場で民間、商工会、行政が官民一体と



ステージでも盛りアップ!

なった取り組みで過去最大の提供数を準備、グランプリ獲得を目標としましたが、結果は、残念ながら準グランプリ獲得でした。

しかしながら、2日間で約2600食を売り上げ、県内に志布志の食を大きくアピールできました。

「志布志黒豚三昧丼」を口にしたお客様は、「鹿児島産黒豚角煮と炙り焼き、だしまき玉子がとろとろでとてもおいしいかった」、「見た目も鮮やかで、南国鹿児島がイメージできるどんぶりですね」などの感想を話していました。

グランプリに輝いたのは昨年に引き続き、枕崎市の「枕崎鯉船人めしSP」でした。



みそら 未空ちゃん
こうよう 煌央ちゃん
ゆうや 友哉ちゃん
ふうか 楓香ちゃん
じょう 丈ちゃん
らいと 光ちゃん
いろはちゃん
とうま 斗真ちゃん
けいしょう 恵翔ちゃん
ももは 萌々菜ちゃん
しゅり 朱利ちゃん
きより 葵代理ちゃん
るお 瑠音ちゃん
しんや 慎也ちゃん
まりあ 茉莉愛ちゃん
こはる 香陽ちゃん

※2月に行った5歳児歯科健診で、むし歯も処置歯もなかった子どもたちです。

川柳 (志布志川柳会)

なるほどと誰もわからんピカソの絵
ボデービルどうだ見ろよと力こぶ
はねつけて会話にならぬ倦怠期
生活費足りぬ年金かじる税
納税が減っても減らぬ無駄使い
納税に悩む話がうらやまし
お金より身体第一願う歳
財なくも強き身体が子ら育て
不景気にアベノミクスが期待され

赤池 忠重
高田 秀雄
福山 吉連
坂元 俊幸
高田 昭秋
末永 一雄
江藤 房子
上東マキエ
内山 幸夫



「かぎひき」



安楽山宮神社の正月踊り

短歌 (はなさい短歌会)

まが玉の触れあう音が目を閉じてタグリ岬に思いを凝らす
成長の早いひ孫を椅子にかけやと抱っこしあやす幸せ
そっけない返事は苦し人形はつくり笑いのままで寄り添う
好物のよもぎの餅を送ったと受話器の奥の母の雪空
目を閉じて聴くメヌエツト失いし宮庭舞踏会の手帳は
列島の海岸線をなぞりつつ機上に波の荒き音聞く
「地球へのやさしさ」論ず二十五Cの部屋に積った冷たい文明
紅梅の花笑みにしてメッセンジャー春立つときをほころび初めし
裏町の店の名前はユーターン袖ふれあいし人と語りぬ

南 史郎
牧 愛子
江口さくら
目高 禎子
篠田 紀子
折田 縫子
中園 茂甚
西 恭子
肥後 洋子
立花 朱

短歌 (南船志布志短歌会)

並びゆく掛声たかき空手の子ら初日待つ間の渚に猛る
死ぬまでは平気で生きよと百舌喋けるそうはいかぬ婆婆たもの
元日の行き交ひよそに志布志湾独り占めて釣りする翁
成人の孫の振袖はなやかにシャッターチャンスに笑のこぼるる
現世で相見見えるはありやなし白寿を祝う写真に収まる
遅れたる年賀の返礼ベルの鳴る生確かむる旧姓で呼び
出歩くも億劫なりしよ老い吾の杖に縋りてそぞろ庭辺を
残しようの色を保ちて咲き残る冬のコスモス空が見てゐる
鯛の身すりつつ覚えし母の味いつしか得意の一品となる
大鉢にあふれんばかりのシャコバサボテン千の紅よろづをてらす
おだやかに初日射し込む縁側に八十路のふたり猫と日向ぼこ
こおろぎの母子なるかや歩みよるまた来ておくれ母の幻
山川を幾つか越えし己が身よ八十路過ぎても思ふ事あり

竹永 南海
暉峻 康瑞
池ノ上一枝
岡元 初子
児玉 末子
林 静子
平川 澄子
益倉 睦美
松下 芙美
宮原 順子
山田 和子
山元ハツミ
若松田鶴子

Miyakonojo imata
shibushi
定住自立圏 第11回

◆平季基の墓

大宰府の役人であった平季基は、万寿3年に日向国諸県郡島津に赴任し、開発した莊園を撰閑家に献上しました。これが「島津莊」とよばれる薩摩・大隅・日向にわたる日本一の大莊園へと発展し、この地域一帯の基礎となりました。その平季基の墓が、末吉町南之郷橋野にありま。季基は娘婿の肝付兼貞に「島津莊」を譲り橋野に退いて、若一神社を建て司官となりました。近くの祠からは平季基の木像も見つかっています。



平季基の墓

◆国境の争い

大隅と日向の国境であった曾於市では、かつて多くの領地争いが繰り広げられました。特に天正元年の戦では北郷方と肝付方が激しく争い、肝付の大將であった志布志地頭、肝付竹友も討ち取られました。その墓は末吉町南之郷にひつ

都城市、三股町、曾於市、志布志市で形成する「都城広域定住自立圏」。この圏域の活性化に向けた取り組みや魅力を、各市町の広報紙にシリーズで掲載します。今回は、曾於市を紹介しします。

そりとたらずんでいます。

◆旧都城県参事(知事)官舎

明治初期のわずかな期間、曾於市は都城の一部でした。その都城県初代参事、桂久武が暮らした官舎が、大隅町月野にあります。この建物は都城県の廃止後に大隅町岩川の岡留商店の所有を経て、明治17年に現在地に移築されました。



移築された旧都城県知事官舎

◆過去から現在へ

曾於市の歴史・文化財は、この都城定住自立圏の歴史抜きには語れません。これからも、この圏域に生きる者同士共に手を取り合い、時には競合しながら新しい歴史を紡いでいきたいものです。

問い合わせ先：曾於市 企画課
TEL: 0986-76-8802

市長コラム 空田修

『フクシマ』の今を伝えたい!

「志」エッセイ大賞受賞の空戸さん
2月23日、市文化会館で第4回志布志市「志」エッセイコンテストの表彰式が、生涯学習推進大会の中で行われました。今回は日本全国から、さらには台湾やオーストラリアからの作品もあり、全部で2016点の素晴らしいエッセイが寄せられました。

今年の大賞は「父の桃」という題で福島県在住の、空戸哲郎さん(36歳)の作品でした。
ご承知のとおり、福島県は東日本大地震の影響で原発事故が発生し、かこの地の農産物は風評被害等により一大打撃を受け、被災地も除染等の復興作業が進められています。

空戸さんとは表彰式当日にお会いすることが出来なかったのですが、翌日、私が第3回Show-1グランプリが開催された県民交流センターに志布志黒豚三昧丼の応援に行った際、私を訪ねてくださいました。そのときに聞いたお話に私は驚きました。

なぜわざわざ志布志に足を運んでくださったのか聞いてみたところ、もちろんエッセイで大賞を受賞したことがその理由ではあるのですが、それとは別に「福島がカタカナの『フクシマ』ととなり大変悲惨な目にあった。しかしそのことを取り戻そうと地域は懸命に

頑張っている。さらに風評被害を完全に払拭する作業が完了したということ伝えたい」という「志」を持って鹿兒島まで来たとのことでした。さらに彼は、以前テレビで放映された「田原坂」という西郷隆盛の生涯を描いたドラマを見て以来、西郷さんの信者となったとのことでした。そのドラマを何度も何度も繰り返し見て、「西郷隆盛が切腹に至った時の心境、そしてまた自刃させるに至った新政府軍の薩摩出身の兵士たちの心境、その中に肉親の情愛やこのような流れになった悔恨の極みの気持ちを汲み取ることができ、その場面ではいつも涙を流すほど感銘を受けた。西郷を始め、多くの偉人たちが育んだこの『サツマ』の地を訪れることができている」と話してくださいました。幕末には会津藩の敵であった薩摩藩の志士とその地を、会津・福島の若者が敬愛し、「志」を持って訪れたことに、不思議な縁を感じずにはいられませんでした。
空戸さんの作品についてはエッセイコンテスト入賞作品集に収められています。ぜひご一読ください。
さて皆さん、いよいよ尚志館高校が甲子園に挑戦します。1つでも多く勝って欲しいという気持ちはありますが、まずは出場できたことを喜び、最大限の応援をしてまいりたいと思います。市民の皆さんもどうぞよろしくお願いたします。

知ってる? 消費生活 Vol.25

交通事故防止は貴方が主役です



安全運転管理者の愛甲課長とJA共済の事故担当者

⑫あおぞら農業協同組合

第12回は、有明町野井倉のおぞら農業協同組合に交通安全に対する取り組みを伺いました。職員数130人、50台の車両を有している同組合は、市内の有明町を活動の範囲に、お茶、畜産、園芸を3本柱として、地域の農業振興を担っています。地域を巡回指導することが主な車両の使用目的であり、個人の住宅や畑などを毎日走り回っていることから、日頃の整備点検は欠かせません。「基本的に車両は使用する部署ごとに管理します。毎日早朝から現場へ出ていく車両の管理は難しいこともありますが、法定点検忘れや車検漏れなどが無いよう、管理の仕方を考えています」と

話してくれたのは安全運転管理者の愛甲頼信管理課長。現在は全ての車両をリース扱いにして、リース会社による車両管理を徹底しています。車両の使用状況や不具合の連絡は、リース会社から管理部門に行われ、管理部門が車両を使用する担当課に連絡することで点検漏れやトラブルを未然に防いでいます。また、管理部門は実際に車両を整備する地域の整備工場とリース会社の3者で情報交換会議も行っています。地域の農業の中心を担っている同組合。農業従事者からの信頼を得るため、交通法規を遵守して、模範になるような行動を心掛けています。

区分	発生件数	死者	傷者
県下	730 [+83]	9 [+2]	873 [+124]
志布志市	9 [-1]	1 [+1]	10 [-3]
志布志地区	9	1	10
有明地区	0	0	0
松山地区	0	0	0

※【 】は昨年比

若者をねらった悪質商法に注意!

若者をターゲットにした悪質商法による被害があとを絶ちません。

進学・就職シーズンにむけ、トラブルに遭わないよう注意しましょう

事例1…キャッチセールス

「無料ネイル、試してみない?」と街で声をかけられついで行ったところ、高額の化粧品を勧められ、断りづらい雰囲気になり契約してしまいました。

アドバイス

勧誘されてもいらぬものは、きっぱり断りましょう

事例2…マルチ商法

「いい仕事がある」と先輩に誘われて説明会に行ったら、投資用DVDを買わされ、その後、人を誘って入会させればマジジンがもらえると言われた。

アドバイス

「いい仕事がある」と先輩に誘われて説明会に行ったら、投資用DVDを買わされ、その後、人を誘って入会させればマジジンがもらえると言われた。

「もうかるサイドビジネス」などという甘い話は信じないようにしなす。

事例3…架空請求事例

総合情報サイトというところから突然請求メールが届いた。契約した覚えがないので連絡したら、支払わないと訴えられました。すぐににお金を振り込んでしまった。

アドバイス

身に覚えのない請求元には絶対に連絡せず、一切無視しましょう。

(資料) 国民生活センター

抜粋

◆お知らせ

- 巡回相談日程…
 - 3月19日(火)
 - 志布志市老人福祉センター
 - 4月10日(水)
 - 志布志市健康ふれあいプラザ
- 時間はいずれも10時から15時

■問い合わせ先… ●本庁港湾商工課商工振興係 Tel.474-1111 (内線289) ●松山支所地域振興課地域振興係 Tel.487-2111 (内線322) ●志布志支所地域振興課地域振興係 Tel.472-1111 (内線354)

年金情報

市役所本庁 474-1111 (内線116)
松山支所 487-2111 (内線226)
志布志支所 472-1111 (内線223)
Pension information

「ねんきん定期便」の節目年齢が変わります

日本年金機構では、毎年、年金加入記録の確認等を目的として「ねんきん定期便(はがき)」を送付しています。現在、35歳、45歳および58歳の年齢は、節目年齢と位置づけられており、これらの人には封書で「ねんきん定期便」が送付され、次のような内容が記載されています。

- ◆35歳・45歳の人
- これまでの年金加入期間
- これまでの加入実績に応じた年金額
- これまでの保険料納付額
- これまでの加入履歴
- 厚生年金の標準報酬月額と保険料納付額の月別状況
- これまでの国民年金保険料の納付状況
- ◆58歳の人
- これまでの年金加入期間
- 老齢年金の見込額
- これまでの保険料納付額
- これまでの加入履歴
- 厚生年金の標準報酬月額と保険料納付額の月別状況
- これまでの国民年金保険料の納付状況

付状況 ※平成25年度以後は、この節目年齢のうち58歳が59歳に変更されます。

封書の「ねんきん定期便」には、年金加入記録の確認方法を詳しく記載したパンフレットや、年金加入記録に「もれ」や「誤り」があった場合に提出するための「年金加入記録回答票」が同封されています。

平成25年度の国民年金保険料は、月額1万5040円です

国民年金の平成25年度の保険料は、前年度から月額あたり60円引き上げられ、月額1万5040円になります。保険料は口座振替にすると振込の手間や納め忘れがなくなり大変便利です。ぜひご利用ください。

※詳しくは、左記までお問い合わせください。

- お問い合わせ…
- 市民環境課 年金係 Tel.474-1111
- 鹿屋年金事務所 Tel.0994-42-5121

みんなでつくる共生・協働・自分たちのふるさと

ふるさとづくり委員会現地活動報告会・意見交換会

2月21日、ふるさとづくり委員会の現地活動報告会が行われ、ふるさとづくり委員会委員、共生協働推進委員会委員、NPO等連絡協議会委員と市サポート職員の40名が参加しました。

これは、市内各地区の取り組みについて現地研修を行うことにより、来年度以降の取り組みの参考にするともに、地域間またはNPOとの連携・交流のきっかけづくりを目的に開催されたものです。

今回、ふるさとづくり委員会の中から、夏井・陣岳、八野、尾野見、山重、有明の5つの地区を視察し、今年度行った事業について、それぞれの地区の代表者が活動の経緯や内容について説明されました。



各地区での現地研修の様子

性を活かした取り組みについて、参加された各委員は興味深く耳を傾けていました。



活発な意見交換が行われました

また、現地活動報告会後には意見交換会も行われ、各地区で現地研修を行った内容や、活動するにあたっての課題及び成果、来年度に向けた新たな取り組みの紹介などをいただき、活発な質疑応答や情報交換が行われました。

参加された香月地区ふるさとづくり委員会の柳委員長は「今回研修を行った地区の事業を参考にさせていただき、今後自分の地域でも取り入れて事業展開していきたい。研修を終えてとてもよい勉強になりました」と感想を話されました。

郵便はがき

お手数ですが
50円切手
お貼りください

8 9 9 - 7 4 9 2

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.087/2013-3)



読者プレゼント



今月の読者プレゼントは、
お便りをくださった方の中
から抽選で、ひまわり券5
枚と蓬の郷から「入浴券(2
名様分)」を5人の方にプレ
ゼントします。



キヨカ さん (98歳)

(志布志町)

今回お話を伺ったのは、志布志町にお住まいのキヨカさんです。

志布志町で出身のキヨカさんは、森山小学校に教員として赴任していらっしゃったご主人とご結婚されました。その後はご主人の転勤により曾於市にお住まいでしたが、ご主人が亡くなられた後、昭和51年に志布志に帰っていらっしゃいました。

「娘が隣に住んでいるので安心して生活しています」と話すキヨカさん。出来ることは何でもご自分でされるそうで、「元気で過ごす秘訣は必ず朝、昼、晩に食べることに。好き嫌いを何でも食べます。あとは無理のない範囲で散歩したりすることです」としっかりした口調で教えてくれました。

若いときは着物の仕立てや編み物が大好きだった、手先が器用なキヨカさん。今の楽しみは週1回のデイサービスで絵を描いたり、物を作ったりする事だそうです。

「3月に親戚一同が集まる機会が予定されています。孫、ひ孫など、皆に会えるのがとても楽しみです」と笑顔で話してくださいました。

テレビを見るのが大好きなキヨカさん。ニュースから時代劇まで楽しんでいます。

「蓬の郷」年間入浴フリーパス に当選！
おめでとうございます！

毎年1月2日の初商いでお年玉袋を販売しています。今年も特等の「1年間フリーパス券」が2名の方に当たりました！



志布志町
康子 さん



有明町
知恵子 さん

思いがけなく当選してびっくり！これを機に毎日利用したいです！

お風呂をときどき利用しています。よく温まるし、水が良いので気に入っています！



只今、「端午の節句」のお祝いのご予約を承り中です。真心こもった蓬の郷のお祝い膳をご利用くださいませ。

また、多少に関わらず器や折での配達もいたします。お気軽にお問い合わせください。今ならご予約のお客様に、「記念写真」・「鯉の丸揚げ」をプレゼント！
※会席料理は2,625円(税込)から承ります。
写真の料理は4,200円(税込)です。

蓬の郷

◆営業時間：6:30～22:00
◆定休日：毎月第2・4水曜日
■お問い合わせ：Tel: 474-2626

大きくなあれ！



るなちゃん (6歳)

唯人ちゃん (4歳)

伊吹ちゃん (2歳)

(松山町)

父 智志さん 母 明菜さん

いつもケンカばかりしているけど、本当はとても仲の良い3人です。るなちゃんは今年1年生になるので、勉強や運動などを頑張るね。そしてお友達と仲良くしてね。

(両親より)



球真ちゃん (6歳)

(有明町)

父 弘臣さん 母 菊恵さん

笑顔がかわいい、癒し系の球真ちゃん。お兄ちゃん、お姉ちゃんにも可愛がられています★

4月からは1年生、小学校でも楽しく元気に過ごしてね。

(両親より)



岳大ちゃん (3歳)

侑大ちゃん (10か月)

(志布志町)

父 拓也さん 母 佳奈さん

体を動かすことが大好きな岳大、お兄ちゃんに負けずに元気いっぱい侑大です。

志布志に越してきて1年、2人とも大きく成長してくれました。

お友達に優しく、元気に育ってくれることを願っています。

(両親より)

キラリ青春

志織 さん (志布志町) 24歳

勤務先：鹿児島銀行

趣味：映画、読書、旅行

理想の異性：笑顔が素敵な方

夢は？：良妻賢母

同僚から一言(技木さん)：笑顔がステキな、

志布志のかぎんの“顔”です！

美人で仕事も出来るので、とっても頼りにしてます♡



お便り 市民のこえ

地域のコミュニケーションのために

私は有明町伊崎田の出身です。父母在りし頃は里帰りしていたのですが、ここ15年ほど帰郷しておらず、ふるさとを懐かしんでいます。そこで最近、故郷の方に旧来の有線ラジオが健在だと聞ききました。地域のコミュニケーションを図るうえで重要な役目を果たしていると思います。今後も地域の輪を活性化させるために存続させて欲しいです。

(トモちゃん 男65歳)

▼お便りありがとうございます。「有線ラジオ」ですが、現在は「行政告知端末」に変わっています。これは全ての市民が平等に情報を得られるよう市内全域に光ケーブルを敷設し、それを利用して各家庭に設置してある端末から情報が流れるようになったものです。地域ごとの放送にも対応しており、以前よりもさらに進化した形で、市民の皆様にご利用いただいています。

住めば都

志布志を離れることが決まりました。引っ越して来たときは知らない土地でとても不便に思い、なかなか慣れなかつたけど、子ども達が少年団などに参加し、知り合いが増え、近所の方々と交流ができ、今では楽しい毎日を過ごしています。青い空、美味しい食べ物、あったかい人々。いろいろ考えると離れるのがとても寂しいです。「住めば都」というのは本当ですね。お世話になりました。ありがとうございました。

(ぐっぺ 女39歳)

▼お便りありがとうございます。志布志市での生活を楽しくいただいていたようで嬉しいですね。違土地に行かれたら、志布志の良さを周りの方にドンドン広めてください。そしていつでも遊びに帰ってきてくださいね！

予防接種について

今年是我が家にも子どもが新たに1人増えて、賑やかな年になりそうです。先日、助産師さんに訪問してもらった時のこと、4月以降は子どもの集団予防接種が無くなり、個別に病院で接種させないといけないと聞きました。私は今までどおり、集団予防接種を実施

して欲しいと思いましたが、それなら受け忘れることも無いのに…。とても不思議に思っています。そう思うのは私だけでしょうか。(ドラえもん大好き人 女34歳)

▼お便りありがとうございます。子どもの予防接種についてはここ2、3年でワクチンの種類が増え、大きく変化しています。接種の間隔など様々な決まりがあり、集団接種で日程を固定すると、体調不良等で接種できなかった場合に予定がずれ、期間内に終えられないなどが予想されるため、一部を除き個別接種へ変更しました。保健課窓口やお電話での相談対応をしていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

市民編集員を募集します！

市では市民の目線で、より親しみやすい市報を作成するために、市の広報担当者や協働で市報の作成に携わっていただけの市民広報編集員を募集します。

- ◆応募資格：中学生以上の市民
 - ◆任期：1年
 - ※詳細は左記までお問い合わせください
 - 問い合わせ先：総務課 秘書広報係
- Tel. 474-1111(214)

お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でもお好きなことを書いてください(一部修正して掲載する場合があります)。

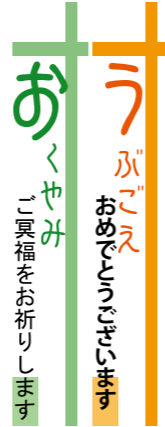
月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します)。個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

★アンケート★【3月号で特に良かった記事・分かりにくかった記事があれば教えてください！】

- ・良かった！
- ・分かりにくい…

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)



こちらのコーナーは、ホームページ版ではご覧いただけません。ご了承ください。



市の人口 1月31日現在

人口	33,724人	(▲21)
男性	15,930人	(▲1)
女性	17,794人	(▲20)
転入	73人	転出 70人
出生	27人	死亡 51人
世帯数	15,850戸	(▲7)

志布志港 平成25年1月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	62隻 (日本0、外国62)
②輸出	89億65百万円
③輸入	131億65百万円

高い医療費みんなで助け合い国保の心

■平成24年12月分の医療費の状況です。

医療費総額	283,650,824円
12月末国保加入者数	10,626人
1人当たり医療費(医療費総額を加入者数で除したものです)	26,694円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	22,808円
個人負担額	3,886円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに對し、市(国保)が支払った医療費です。医療費総額の約85.4%を市(国保)が負担しています。

※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。

■ 問い合わせ先 税務課滞納整理係 Tel. 474-1111 (内線 152,153)

平成24年度 滞納処分等実施状況について

■ 差押を実施した人数 164人 (平成24年4月～平成25年2月末現在)



差押の内容

- ・給与 21人 ・預貯金 56人 ・不動産 44人
- ・動産 6人 ・債権 37人

生活状況により一度に納税することが困難な方や失業・病気等により収入が無い方につきましては、本庁・各支所の税務窓口にて随時納税相談を実施しております。

特別な理由無く滞納を続けられますと、他の納税者との公平を保ち、大切な市税を確保するため、財産(給与、預金、不動産など)を差し押さえることとなります(法律では、「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は、「財産を差し押さえないといけない」と定められています)。

平成24年度「志布志市不動産公売会」の結果について

「市報しぶし」平成25年1月号に掲載しました、志布志市不動産公売会を実施しました。売却した収益は滞納市税に充てられました。※志布志市では、滞納処分の一環として、今後も不動産等公売会を実施します。

	公売区分番号	公売財産の名称、性質、所在	数量	売却価額
公売財産、公売保証金及び見積価格	4	土地：志布志市有明町山重 10910番2 (雑種地)	326㎡	111,000円
	5	土地：志布志市有明町伊崎田 2395番3 志布志市有明町伊崎田 2395番6 (いずれも山林)	8,419㎡ 1,309㎡	375,000円

平成24年度「県・市町合同公売会」の結果について

平成25年1月25日、かごしま県民交流センターで合同公売会が開催されました。本市をはじめ、県内各地から様々な差押物件が出品され、会場には多くの人が訪れました。売却した収益は滞納市税に充てられています。

- ◆ 来場者数：371名
- ◆ 落札結果：最終出品数 327件、落札物件数 263件、総売却価格 147万6千円
- ◆ 参加団体：【県】鹿児島地域振興局、北薩地域振興局、始良・伊佐地域振興局
【市町】：鹿屋市、枕崎市、阿久根市、日置市、霧島市、志布志市、いちき串木野市、南九州市、さつま町、屋久島町



平成25年度の納付書等の送付について

平成25年度の市税等の納付書等について、それぞれの税目の具体的な発送方法をお知らせします。

- 固定資産税、軽自動車税：5月に第1期から第4期分をまとめて、軽自動車税は全期分を送付します。
- 市・県民税：6月に第1期から第4期分をまとめて送付します。
- 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料：4月に第1期から第2期(仮算定)分を、7月に第3期から第10期(本算定)分を送付します。
- ◆ 年度途中で各税目等に異動があった場合は、税額を変更した納税通知書が改めて送付されます。二重納付にならないようまた、前の納付書で納税されないよう、納税の際には十分ご確認をお願いします。
- ◆ 平成25年度の納付書等の管理をするために、「納付書等保管袋」を作成しお渡します。保管、納税の確認にご利用ください。

■ お問い合わせ：志布志市役所 税務課 Tel. 474-1111 (内線 142、143、147、148)

質問1 水道事業は水道料金で運営されていると聞いたのですが本当ですか。

回答1 水道料金を主な収入として水道事業(公営企業)※を運営しています。

具体的には、行政一般は市が税金や地方交付税などを主な収入として運営していますが、水道事業は、水道料金を主な収入とする企業(会社)運営ということになります。

これは水道事業の経営が、法律で「独立採算制」を求められているため、税金などで赤字補てんすることは避けなければなりません。

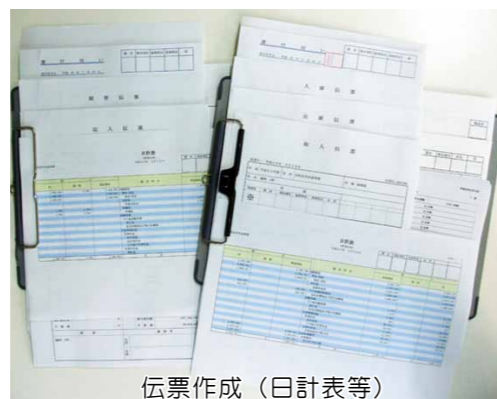
※地方公共団体が経営する企業の総称で、水道事業、交通事業、病院事業など、人々の日常生活に欠くことのできない事業で大部分を占めています。

質問2 水道課はどんな仕事をしているのですか。

回答2 水道課には総務係、工務係、業務係の3つの係があります。各係の仕事は次のとおりです。



決算書・予算書作成



伝票作成(日計表等)

◆ 総務係

総務係の主な仕事は、水道事業の予算書・決算書作成、会計に関する事務、契約に関する事務を中心にを行っています。

◆ 工務係

工務係は、水道施設の維持管理、水道水の水质検査、給水装置工事の受付検査、水道施設の新設改良工事の業務を中心に行っています。



新たに布設された水道管(配水管)



水源地の浄水タンク

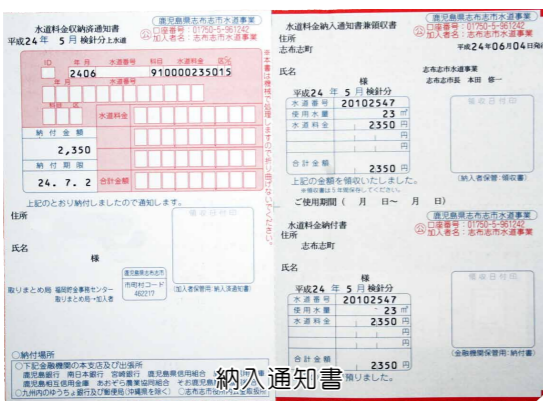
◆ 業務係

業務係は、検針事務(料金算定)、納入通知書(督促状)送付・徴収、滞納整理事務、納入相談及び給水停止処分業務、開始・中止(廃止)業務、水道メーター管理事務などを中心に行っています。

※お願い… 転居(引越し等)の際は3〜5日前までにご連絡ください。



各戸検針の様子



納入通知書

■ お問い合わせ先：水道課 Tel. 472-1111

児童・障がい者（児）に関する各種手当の4月分から9月分までの手当額（月額）について

平成25年4月分から9月分までの手当額は下表のとおり平成24年度の手当額と同額です。

手当名		平成25年4月分～9月分	平成24年度（参考）
特別児童扶養手当	1級	50,400円	50,400円
	2級	33,570円	33,570円
特別障害者手当		26,260円	26,260円
障害児福祉手当		14,280円	14,280円
経過的福祉手当		14,280円	14,280円
児童扶養手当 （児童1人の場合）	全部支給	41,430円	41,430円
	一部支給	41,420円～9,780円	41,420円～9,780円
児童扶養手当 2人以上の加算額		2人目：5,000円 3人目以降1人につき： 3,000円	2人目：5,000円 3人目以降1人につき： 3,000円

■問い合わせ先：本庁 福祉課 児童福祉係 TEL：474-1111（175）
社会福祉係 TEL：474-1111（160）

平成23年度 情報公開及び個人情報保護制度運用状況について

平成23年度の情報公開及び個人情報保護制度の運用状況を志布志市情報公開条例及び志布志市個人情報保護条例に基づき次のとおり公表します。

1 情報公開：

実施期間	内容	開示請求	決定内容					不服申立て等
			全部開示	部分開示	取下げ	不開示	不存在	
志布志市	市長部局 ※1	13件	6件	5件	0件	1件	1件	0件
	市長部局以外 ※2	7件	3件	4件	0件	0件	0件	1件

※1 市長部局には、水道事業も含まれます。
※2 市長部局以外とは、議会、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会をいいます。

2 個人情報保護：開示請求、訂正請求、利用停止請求及び不服申立て等はいずれも0件でした。

情報公開制度

情報公開制度とは、市が保有する公文書を市民の皆さんの請求に応じて公開する制度です。
このことは、市政に対する市民の理解と信頼を深め、市民参加による公正で開かれた市政の推進を図ることを目的としています。

個人情報保護制度

個人情報保護制度とは、個人情報の適正な取扱いを確保し、誰もが市の保有する自己情報の開示、訂正及び利用停止の請求ができる制度です。
このことは、市政の適正で円滑な運営を図り、個人の権利利益を保護することを目的としています。

■問い合わせ先：総務課 文書法制係 TEL：474-1111（224）

平成25年4月1日から、農業公社作業料金が改定されます

農業公社では資材や燃料が上がったことから作業料金の見直しを行い、原価との差が大きい作業については値上げをさせていただくことになりました。今後とも農業公社の健全な経営に努めてまいりますので皆様のご理解をお願いいたします。

作業種	改訂前	改訂後	備考
ロータリー耕	1分当たり150円	1分当たり170円	
	3,000円/10a	3,400円/10a	
ブラウ耕	1分当たり200円	1分当たり220円	
	4,000円/10a	4,400円/10a	
ブラソイラ	1分当たり170円	1分当たり200円	一方向のみの場合
	2,020円/10a	2,400円/10a	
土壌消毒	1本あたり2,000円	1本あたり2,200円	
かんしょマルチ	1本あたり2,200円	1本あたり2,400円	マルチは農家で準備
	5,500円/10a	6,000円/10a	マルチは農家で準備
牧草ラップ	1,200円/個	1,320円/個	起こし作業有
	1,150円/個	1,260円/個	
牧草ロール作業	1,000円/個	1,100円/個	100センチ
稲刈り（コンバイン）	12,000円/10a	13,000円/10a	再ほ場整備地区
	13,000円/10a	14,000円/10a	ほ場整備地区
	14,000円/10a	15,000円/10a	未整備地区
稲刈り（バインダー）	1分当たり90円	1分当たり100円	
堆肥散布	1,000円/1トン・台	1,400円/1トン・台	

■問い合わせ先：農業公社本所 TEL：475-2290 志布志事業所 TEL：473-3335 松山事業所 TEL：487-8239

畑地かんがい事業のお知らせ

畑かん散水器具を貸し出します！

曾於東部土地改良区では、平成24年8月1日から畑かん散水器具を有料で貸し出してあります。貸し出すことのできる散水器具は、「ローカルカー」「レインガン」「移動式スプリンクラー」「噴射ホース」とそれらに伴う付属品一式です。貸出料につきましては、それぞれの機材や数、付属品等によって異なりますので、曾於東部土地改良区へお問い合わせください。
また、貸し出しの際は散水器具借入申請書を提出していただき、使用場所の畑地かんがい給水開始申請をいただくとともに、利用を希望される方は、曾於東部土地改良区にお問い合せください。



水利用農地の移動について

連作障害など作付に支障をきたす恐れのある場合、給水開始している畑から給水開始していない畑へ移動することが出来るようになりました。対象は、給水開始後1年以上水利用している農地で、おむね同等面積の畑であることが条件です。
移動には、給水移動申請書の提出が必要となります。詳しくは曾於南部土地改良区までお問い合わせください。
※畑かん事業に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。

■問い合わせ先

- 本庁農政課畑かん推進係 TEL 474-1111（内線 431）
- 松山支所産業振興室 TEL 487-2111（内線 232）
- 曾於東部土地改良区 TEL 487-2986
- 志布志支所産業振興室 TEL 472-1111（内線 412）
- 県畑かんセンター TEL 482-2547
- 曾於南部土地改良区 TEL 471-0171

お知らせ Information

募集

JICA青年海外協力
隊・シニア海外ボラ
ンティア募集

海外ボランティアは、幅広い技術・豊かな経験を活かして開発途上国の人々と相互理解を図りながら、自助努力を促進させる形で協力活動を展開していきます。

- ◆募集期間…4月1日(月)～5月13日(月)
- ※この募集期間に合わせ、事業概要ならびに「体験談&説明会」が開催されます。
- ◆青年海外協力隊
- ◆応募資格…満20歳～満39歳で、日本国籍を有する方

- ◆説明会日時…4月7日(日) 14時～4月20日(土) 18時30分
- ◆場所…県民交流センター 東棟4階大研修室第4
- ◆シニア海外ボランティア
- ◆応募資格…満40歳～満69歳で日本国籍を有する方
- ◆説明会日時…4月20日(土) 18時30分
- ◆場所…県民交流センター 東棟3階中研修室第2

※応募に際し、事前に語学スクアの提出が必要ですのでご注意ください。

◆問い合わせ・申込み先…
【JICA九州】ボランティア班
TEL: 093-671-8349
e-mail: jicakip-jpcq@jica.go.jp
※詳しくはJICAホームページ
http://www.jica.go.jp

シルバー人材センター 会員募集中!

シルバー人材センターでは会員を募集中です。お一人でももちろん、ご夫婦やお友達を誘ってお気軽にご連絡ください。

◆入会条件…志布志市内に住むの概ね60歳以上で、健康で、働く意欲のある方。ま

たセンターの事業趣旨に賛同できる方。

◆入会手続き…左記の問い合わせ先にご連絡ください。まずはセンターの事業についてご理解いただき、その後、入会される場合の手続き方法などを説明します。

◆問い合わせ・申込み先…
公益社団法人志布志市シルバー人材センター
TEL: 474-2500

お知らせ

3月は自殺対策強化月間です

例年、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、全国で重点的に広報・啓発活動を展開していきます。

全国では1年間に約3万人、県内で約430人が自ら命を絶ち、中でも大隅地域(肝属・曾於)は自殺者が約70人にのぼる、県内でも自殺率の高い地域となっています。

私たちは日々いろいろな悩みを抱えて暮らしています。身近な人・大切な人の悩みに

たべもの伝承塾

市有明農業歴史資料館では、平成25年度も「たべもの伝承塾」を開催します。

昔から伝わる郷土料理を後世に残すため、皆さんも参加しませんか?

◆日程…年に9回程度(日曜日開催します)

◆締切…4月12日(金)まで

◆受講料…1回につき1500円

◆メニュー…あくまき、けせん団子、芋こんにやく、かねてんぶら、ふくれ菓子などの郷土料理

◆定員…先着15名

◆お問い合わせ、申込み先…志布志市有明農業歴史資料館
TEL: 099-471-4343

70歳以上、75歳未満の国民健康保険の方へ

3月に新しい保険証を送ります。4月からご使用ください。

平成25年4月から、70歳以上75歳未満の方のうち現役並み所得者(おおよそ住民税課税所得で145万円以上)以外の方は、医療費の自己負担が2割に引き上げられる予定でしたが、この制度が凍結さ



カピックセンターのイベント案内

- ①花より魚
親子黒鱒釣り大会
春爛漫の自然の中、親子でブラックバスを釣って料理して食べよう。
- ◆日時…3月24日(日) 10時～16時(受付9時30分)
- ◆場所…カピックセンター

- ◆大隅湖
◆参加費…千円(1家族当たり)
- ◆定員…20家族(要予約・定員になり次第締め切り)
- ※弁当持ち込み可。弁当購入の場合は別途500円(1人当たり)
- ②意外とオイシイ? 「虫グルメ」
世界各地や日本には、昔から虫を食べる文化があります。食のチャレンジヤー大募集!
- ◆日時…4月14日(日) 14時～15時30分(受付13時30分)
- ◆場所…カピックセンター
- ◆参加費…小学生以上300円、幼児無料
- ◆定員…50人(要予約・定員になり次第締め切り)
- ◆お問い合わせ、申込み先…カピックセンター(アジア太平洋農村研修センター)
- ※各イベントで託児を希望される方は事前にお申し込みください。(要予約)
- TEL: 0994-45-3288
FAX: 0994-45-3258
e-mail: kapi11@p3.snpaen.jp

+3月・4月の日曜・祝日当番医+

3月

17日 藤後クリニック (内科) TEL 472-1237
びろうの樹脳神経外科 (脳神経外科、内科) TEL 477-1212

20日 石神診療所 (内科、皮膚科) TEL 474-0107
松下医院 (内科、外科) TEL 472-1124

24日 大山病院 (内科) TEL 472-1400
井手小児科 (小児科) TEL 473-3211

31日 手塚クリニック (内科、外科) TEL 472-5565
びろうの樹脳神経外科 (脳神経外科、内科) TEL 477-1212

4月

7日 みやじクリニック (内科、放、呼、胃) TEL 471-5000
陽春堂内科診療所 (内科) TEL 472-5511

14日 山口内科 (内科) TEL 473-1188
はまさき耳鼻科咽喉科 (耳鼻咽喉科) TEL 473-3387

21日 えびはら皮膚科 (皮膚科) TEL 478-0370
びろうの樹脳神経外科 (脳神経外科、内科) TEL 477-1212

※夜間に病気が怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター（曾於郡医師会立病院内）」までお問い合わせください。(TEL 482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL 0986-23-5555)を行っていますのでご活用ください。



編集後記

3月に入り、私の周囲にもマスクをかけ、涙目で鼻水と格闘している人が増えてきました。全くその気がない私には想像を絶する辛さのようです。▼さて、今月の特集はツーリズムについてでした。祖母が農家の私には、子どもの頃に体験した真夏の稲刈りや真冬のニンジンの収穫など、農業に対して「これは大変だ」というイメージが先行していたのですが、捉え方によってはそれが「観光」として成立するのですから驚きです。▼確かに、「非日常の体験」としては旅行と同じように新鮮なものでしょう。こうした地方の産業が、違う側面からの取り組みで盛り上がりれば、まちの活性化に繋がることは間違いのないと思います。▼私も触発されて、家庭菜園でも始めてみようかなと思いましたが、その次の休日には鼻水が…。まさか花粉症？それとも風邪？せっかくなので道具は、今も倉庫の中です。(國重)

水道修繕当番店

■松山地区
3月 今井水道 TEL 487-8868
4月 加世田建設 TEL 487-2057

■志布志地区
3月12日～3月18日 宮崎水道 TEL 472-1081
3月19日～3月25日 高吉組 TEL 472-0721
3月26日～3月28日 山本組 TEL 472-1101
3月29日～4月1日 宮崎水道 TEL 472-1081
4月2日～4月8日 崎田建設 TEL 473-0050
4月9日～4月15日 志布志水道 TEL 472-3540

■有明地区
3月10日～3月16日 郡山工業 TEL 475-0008
3月17日～3月23日 西江建設 TEL 474-2113
3月24日～3月30日 山中水道 TEL 474-1440
3月31日～4月6日 有徳設備 TEL 475-1596
4月7日～4月13日 池崎建設 TEL 475-2068
4月14日～4月20日 郡山工業 TEL 475-0008

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ
水道料金は、中止の手続き（中止届の提出）をされないで基本料金が発生します。水道使用の予定がない場合は、中止の手続きをお勧めします。なお、中止されていた水道を再度利用される場合は、1,000円から開始できます。

3月・4月の行事予定

- げんき市（昭和通付近）
毎週金・土曜日（9時～15時）
- 戌の市（宝満寺公園）
3月21日、4月2日、4月14日
- ぼっぼ市（JR志布志駅前）
毎月第1日曜日（9時～13時）
- そば処ちんたら庵（国道269号線沿）
火曜日（そば）・日曜日（野菜等販売）

市営住宅空き家情報（松山地区）

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

- 京ノ峯団地591号 4DK 特賃住宅
世帯向け平屋 家賃35,000円（所得制限あり）

■問い合わせ・申し込み先

- 市役所建設課管理係 TEL 474-1111（内線467）
- 松山支所建設課管理係 TEL 487-2111（内線253）

れ、平成26年3月まで1割に据え置かれます。つきましては、新しい国保の保険証を3月下旬に郵送しますので、4月から使用されますようお願いいたします。

なお、現在使用されている保険証については、郵送時に同封する返信用封筒（郵送料無料）を使って、返却してください。

※現在、現役並み所得者の方で、自己負担が3割の方は変更ありませんので、現在お持ちの保険証をそのままご使用ください。

■お問い合わせ・・・
本庁保健課 国民健康保険係
TEL 474・1111
(123) (125)

中小企業金融円滑化法の期限到来後の検査・監督の方針について

中小企業金融円滑化法が本年3月末に期限を迎えます。

【金融庁の検査・監督の方針（骨子）】

◆金融機関が貸付条件変更等に努めるべきことは、期限到来後も何ら変わりません。

◆金融検査・監督のスタンス

は、期限到来後も変わらず、金融機関には、借り手の経営課題に応じた解決策を、借り手の立場で提案し、時間をかけて実行支援するよう促します。

※詳細は金融庁ホームページ <http://www.fs.go.jp> をご覧ください。

■お問い合わせ・・・九州財務局 鹿児島財務事務所理財課
TEL 099・226・6155

志布志文化財愛護会 講演会が開催されます

◆日時・・・3月22日（金）14時～
◆場所・・・志布志市文化会館
◆講師・・・始良市立歴史民俗資料館 館長 尾口義男氏
演題・・・「人と村・町の動きから見える近世の志布志」

◆参加料・・・無料

◆主催・・・志布志文化財愛護会
◆お問い合わせ・・・志布志文化財愛護会事務局（志布志市教育委員会文化財管理室内）
TEL 472・1111(343)



交通災害共済に加入しましょう

交通災害共済事業は、お互いに掛金を出し合い、不幸にして住民が交通事故により死傷したとき、その交通事故の被災者及びその遺族に対し、見舞金をおくる住民のための相互扶助制度です。

◆加入できる方・・・4月1日現在で志布志市内に住居登録、又は外国人登録されている方は誰でも加入できます（出稼ぎ、就学等で一時的に転出される方でも加入可）。

◆共済掛金・・・1人あたり500円です（中途加入者についても同様）。

◆共済期間・・・平成25年4月1日～平成26年3月31日

◆申込期間・・・平成25年3月1日～平成25年3月29日

※4月1日以降も加入できますが、4月1日以降に申込された方は、市で申込書を受理した日の翌日から平成26年3月31日が共済期間となります。

◆加入方法・・・
●自治会に加入されている方
行政事務連絡員の方や自治会の係の方などに加入者分の掛金を添えて申し込んでください。
●自治会に加入されていない方
志布志市役所総務課及び各支

所地域振興課の窓口へ直接お越しいただき、加入者数分の掛金を添えて申し込んでください。

◆見舞金請求期限・・・事故発生日から2年以内（2年以上経つてから請求されると災害見舞金は支払われません。）

災害見舞金お支払いの例

例1・・・小学生が道路を自転車で走行中、転んで骨折し、完治するまで2ヶ月かかった（実治療日数25日）。

8等級・・・3万5千円の見舞金

例2・・・自動車事故で3ヶ月の入院。退院2ヶ月後、再手術のため1ヶ月入院。その後1ヶ月間リハビリ通院（実治療日数140日）。

4等級・・・11万5千円の見舞金

■お問い合わせ・・・
市役所総務課 消防防災係
TEL 474・1111(215)
志布志支所地域振興課
TEL 472・1111(353)
松山支所地域振興課
TEL 487・2111(214)

市営住宅空き家情報（松山地区）

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

- 京ノ峯団地591号 4DK 特賃住宅
世帯向け平屋 家賃35,000円（所得制限あり）

■問い合わせ・申し込み先

- 市役所建設課管理係 TEL 474-1111（内線467）
- 松山支所建設課管理係 TEL 487-2111（内線253）

3月志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は37ページに掲載しています

12 (火)	不活化ポリオ予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児学級(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター)	29 (金)	
13 (水)	市内中学校卒業式 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)	30 (土)	
14 (木)	1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹 I 期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	31 (日)	
15 (金)		4/1 (月)	
16 (土)		2 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山)
17 (日)		3 (水)	母子手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)
18 (月)		4 (木)	
19 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 要予約※1 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ) 不活化ポリオ予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 育児学級(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター)	5 (金)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明)
20 (水)	春分の日	6 (土)	
21 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) つどいの広場(10:00~12:00 安楽地区公民館) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	7 (日)	
22 (金)	市内小学校卒業式	8 (月)	小・中学校入学式
23 (土)		9 (火)	両親学級(9:20~9:30受付 健康ふれあいプラザ)
24 (日)		10 (水)	母子手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口) 乳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
25 (月)		11 (木)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
26 (火)	年金移動相談所(10:00~15:00 志布志支所5F会議室)※2 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)	12 (金)	2歳6ヶ月児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
27 (水)	子育て講座(10:00~12:00 子育て支援センターはぐくみランド) 母子手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口) 麻しん風しん混合3期・4期予防接種 (13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	13 (土)	
28 (木)	二種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	14 (日)	

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
 ※1 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 Tel.472-1111(内線352)までご連絡ください。
 ※2 年金移動相談は事前予約制になります。志布志支所市民課 Tel.472-1111(内線223)までご連絡ください。

ケーブルテレビでは、志布志市の話題を市民チャンネルで放送しています。是非、ご覧ください。

① S B S 元気告知板

市からのお知らせを元気に分かりやすく放送しています。
 更新日 毎月1日、16日
 放送時間 17:50~、20:50~、22:50~

3月の放送予定

3月 1日~15日 テーマ「志布志湾産の骨切りハモ」
 3月 16日~31日 テーマ「生涯学習で生きがいづくり」

② フロムしぶし元気アップ体操

放送時間 6:54~(立位バージョン)
 11:54~(いすバージョン)

※都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

③ B T V 情報局Plus

放送時間 7:00~、12:00~、18:00~
 21:00~、23:00~

④ まこちおもして!志布志にバンザイ

更新日 毎月1日、16日
 放送回数 毎日2回放送
 (曜日により時間は異なります)

■問い合わせ先 情報管理課 地域情報係
 099-474-1111(内線322)

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
 ・図書館・公民館・ポルヘンリアダダリ・道の郷 健康ふれあいプラザ・蓮原郵便局
 ・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明代理店
 ・四季彩館ほりぐち志布志店・ニシムタ志布志店
 ・ホームタウン北山・スーパーめきぎこNikk店・さんふらわあ待合室
 ・Aコーアおそら店・アインショップ有明西館店・あおそら一丁目
 ・サンポートしぶしアピア・エプロンロード・フレッシュエミネサキ有明店
 ・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
 ・ファミリアート志布志見瀬店・安楽温泉・広島風お好み焼き虎豚屋